Mother Tool

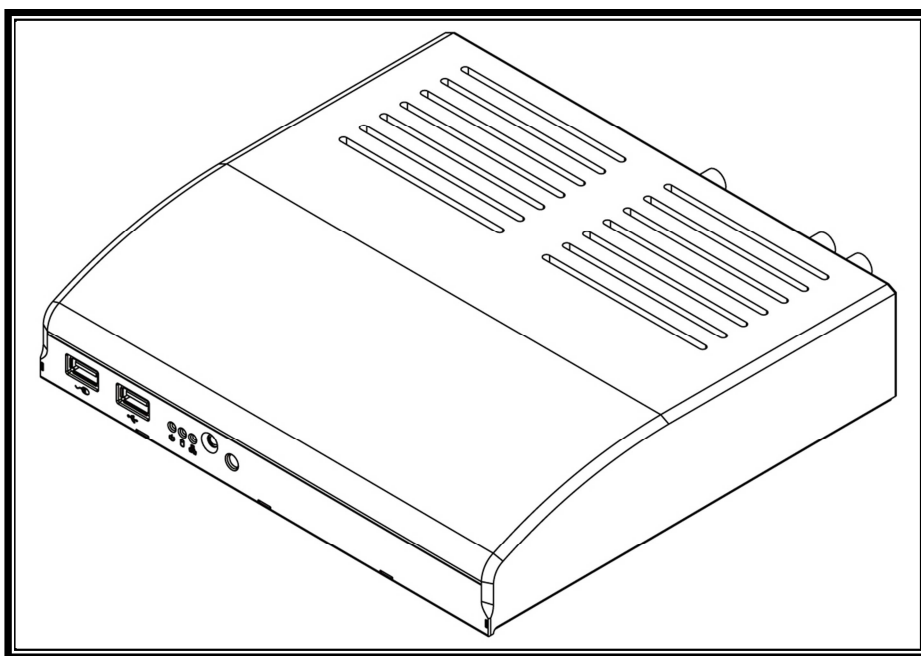
H.264 Digital HDD Recorder

USER MANUAL

Model **DVR-455B/DVR-855B**

H.264 XGA Audio RCA BNC MOTION

LAN SATA HD USB GUI Remote

http://www.mothertool.co.jp

ご使用の前に必ずお読みください

●本機の入力規格を超えた電圧や電流は絶対に入力しないでください。

●正しい接続を行ってください。接続を間違えますと機器にダメージを与えることがあります。

●本機の上にモニターなど、重いものを置いて使用しないでください。誤動作の原因になります。

●本機は湿気を嫌います。本体上面に水気のあるものなどは置かないようにご注意ください。

●本機はファンレスタイプです。室温が 40℃以上になる場所での連続使用は絶対にお止めください。

●本機を密閉した状態で使用しないでください。放熱効果が遮断されるため故障の原因となります。

●化学薬品や洗剤を使用した清掃は機器を痛める場合があります。

●高電圧や電磁波を発生している装置（エアコンの室外機、モーター、コンプレッサー、携帯電話など）の近くでは使用しないでください。映像の乱れなどの影響を及ぼす場合があります。

●不当な修理や改造は絶対にお止めください。発熱・発火・感電・けがなどの原因となります。

●ハードディスク（HDD）は精密機器ですので取扱いにご注意ください。本機に振動や衝撃を与えたり、動作中に電源コードを抜いたりすると、録画内容が失われたり、録画・再生ができなくなることがあります。

目 次

1 特 徴

●録画方式H.264を採用し、高画質を実現
●1TBのハードディスクを標準搭載で長時間録画が可能
●マウスで操作するボタンレスタイプ
●カメラ4台までの接続が可能な画面4分割機能搭載でフレーム再生も可能(DVR-455B)
●カメラ8台までの接続が可能な画面8分割機能搭載でフレーム再生も可能(DVR-855B)
●動体検知機能内蔵で、画面に動きがあったときだけの録画が可能
●録画データをUSBメモリーへ保存し、専用再生ソフトにてパソコンでの再生が可能(OS:WindowsXP以上)
●簡単検索再生:日時を指定しての再生または、カレンダー・録画履歴から再生が可能
●3段階の録画解像度設定と5段階の録画画質設定が可能
●録画フレーム数をカメラ1台あたり、2~30フレーム/秒に設定可能
●ネットワーク対応(スマートフォン対応) ●プリレコーディング機能 ●VGA出力端子
●音声録画が可能 ●録画中のメニュー操作・再生が可能 ●PTZコントロール機能 ●PIP画面表示
●自動上書録画機能 ●スケジュール録画機能 ●画面自動切替え(シーケンシャル)機能
●日時表示機能 ●カメラタイトル表示 ●メニュー画面日本語表示 ●リモコンが付属

2 セット内容

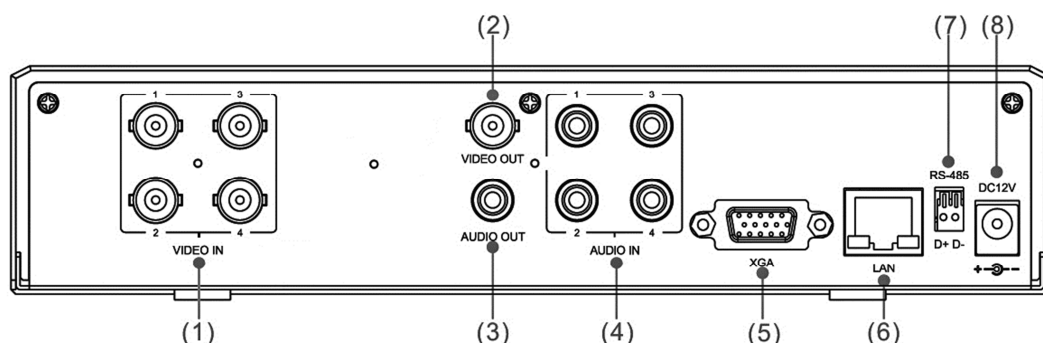
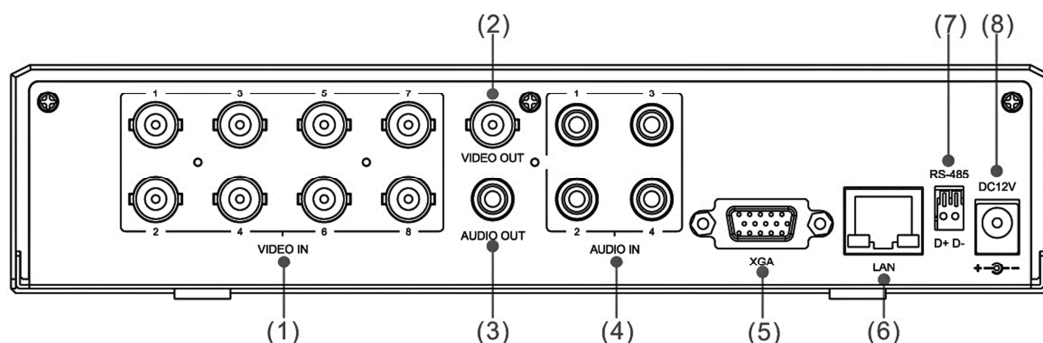
本体

BNCP-RCAJコネクター リモコン

マウス

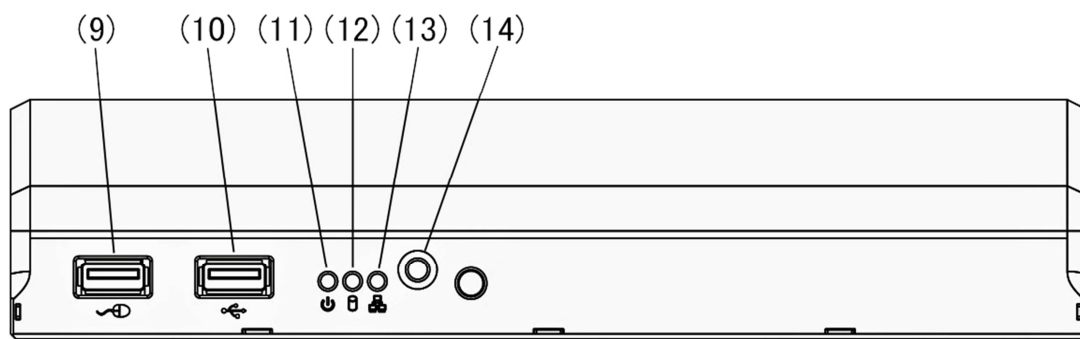
AVコード ACアダプター PC再生用ソフト

３　各部の説明

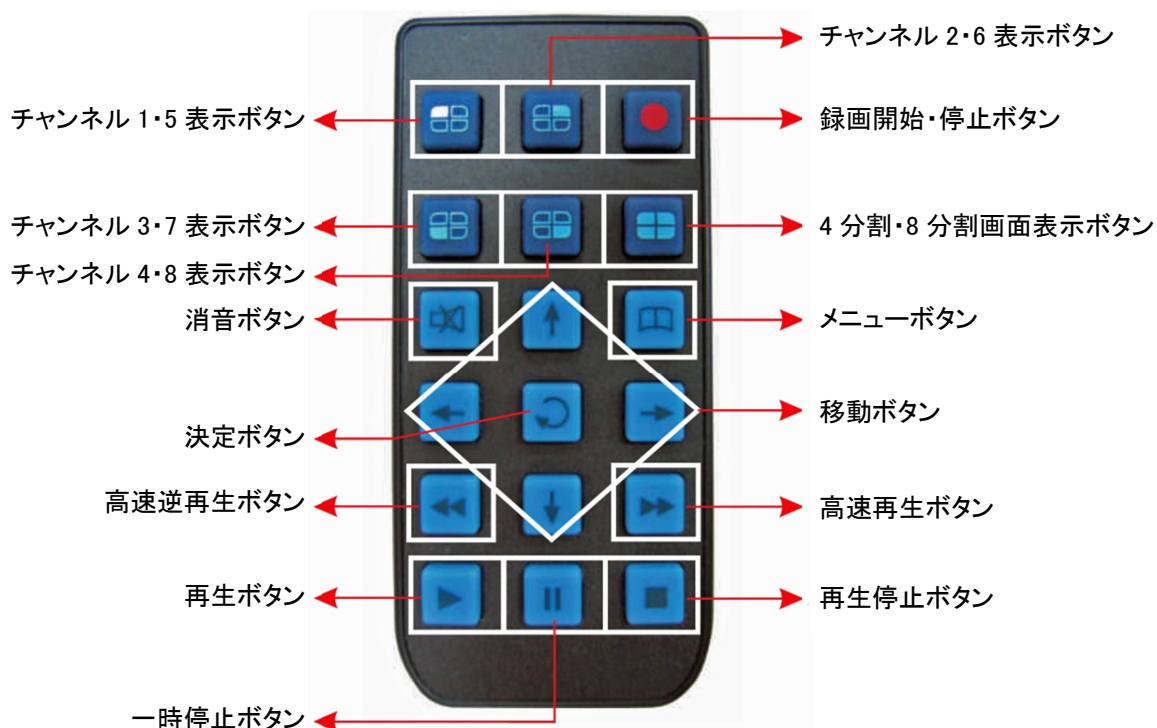
◆背面パネル◆

DVR-455B

DVR-855B

①映像入力端子（VIDEO IN）	●各チャンネルの映像入力端子 カメラの映像出力端子と配線（BNC.J 端子）
②映像出力端子（VIDEO OUT）	●モニターの映像入力端子へ接続（BNC.J 端子）
③音声出力端子（AUDIO OUT）	●モニターの音声入力端子へ接続（RCA.J 端子）
④音声入力端子（AUDIO IN）	●チャンネル 1～4 の音声入力端子 カメラの音声出力端子と配線（RCA.J 端子）
⑤映像出力端子（XGA）	●モニターの VGA 映像入力端子へ接続
⑥LAN ポート（LAN）	●ネットワーク用の LAN ケーブルを接続
⑦RS-485 端子（RS-485）	●パン・チルトカメラ制御用 RS-485 接続端子
⑧電源入力端子（DC12V）	●付属の AC アダプターを接続

◆前面パネル◆

(9) (10) (11) (12) (13) (14)

⑨マウス用 USB ポート		●マウスを接続するための USB 端子
⑩バックアップ用 USB ポート		●USB メモリーを接続するための USB 端子
⑪電源ランプ		●電源入力時に点灯
⑫HDD ランプ		●録画・再生時に点滅
⑬ネットワークランプ		●ネットワーク接続時に点滅
⑭リモコン受光部		●リモコンの信号受光部です。

◆リモコン◆

チャンネル 2・6 表示ボタン
チャンネル 1・5 表示ボタン
録画開始・停止ボタン
チャンネル 3・7 表示ボタン
4 分割・8 分割画面表示ボタン
チャンネル 4・8 表示ボタン
消音ボタン
メニューボタン
決定ボタン
移動ボタン
高速逆再生ボタン
高速再生ボタン
再生ボタン
再生停止ボタン
一時停止ボタン

4 接続例

接続する前に全ての機器の電源を切ってください。

カメラ１

ネットワークルーター

インターネット

カメラの映像を入力

カメラの音声を入力

VIDEO IN

VIDEO OUT

AUDIO OUT

AUDIO IN

XGA

LAN

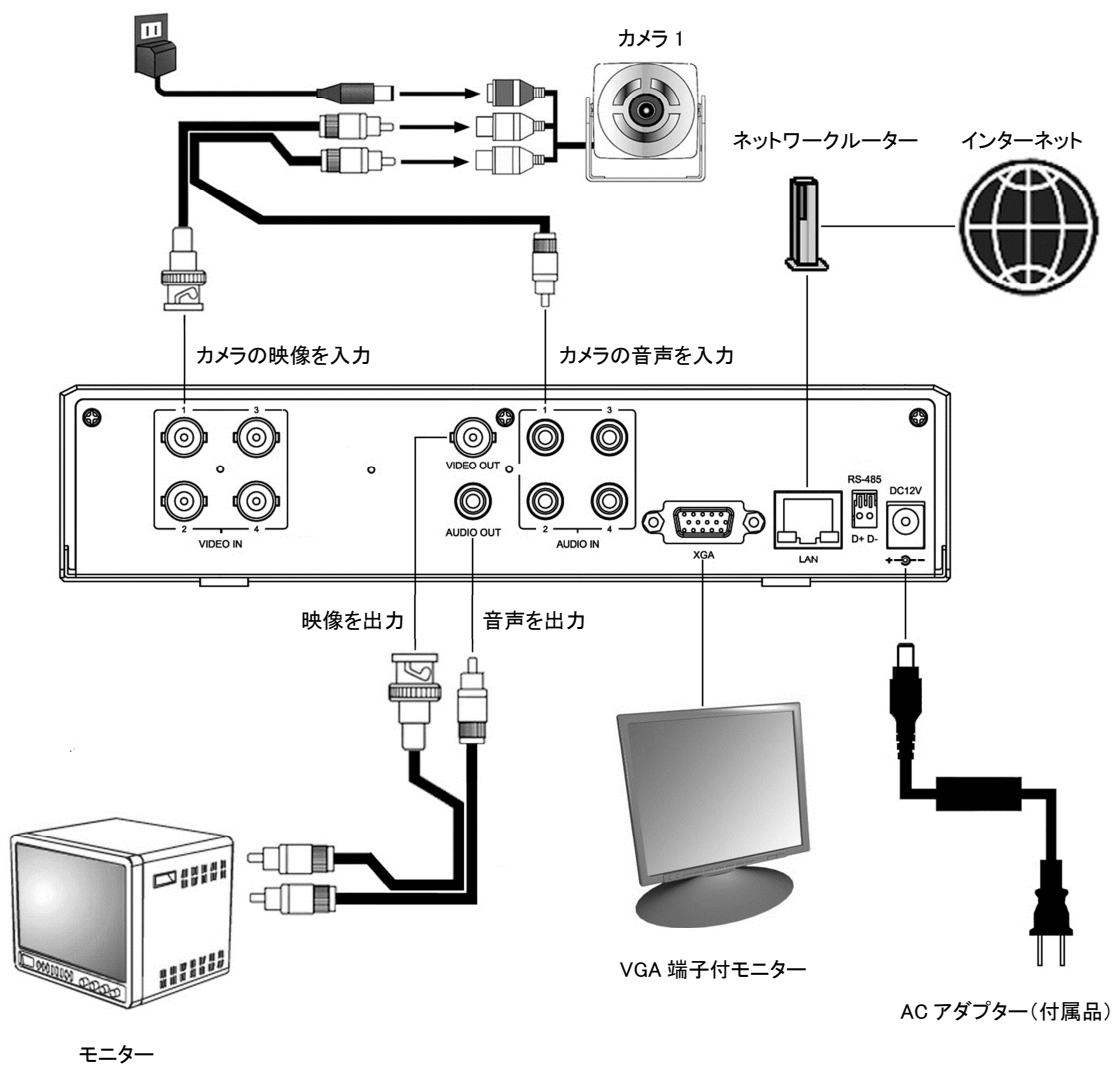
RS-485

DC12V

映像を出力

音声を出力

VGA 端子付モニター

AC アダプター（付属品）

モニター

機器接続後に AC アダプターの電源コードのプラグをコンセントに差し込み、電源を入れてください。

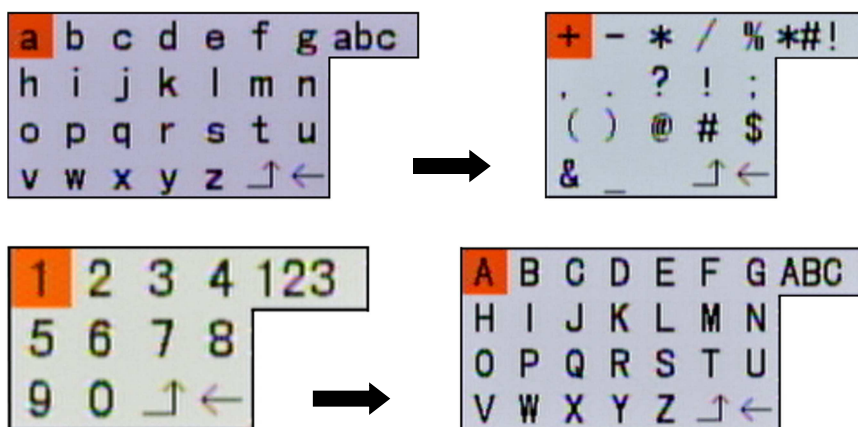
5　メニュー画面の設定と操作方法

接続が済みましたら、ご使用前にモニターに表示されるメニュー画面で各種設定をする必要があります。
正確な設定を行うことにより目的の録画が可能となります。

■メニュー画面でのマウス操作■

設定項目の移動	カーソル移動
設定項目の決定･選択･入力	左クリック
メニュー画面の終了･リターン	右クリック

■バーチャルキーボードの入力方法■

バーチャルキーボードでは数字入力と文字入力をします。

	リモコン操作	マウス操作
バーチャルキーボードを表示	決定ボタン	左クリック
文字･記号･数字の選択	上下左右ボタン	カーソル移動
選択した数字･文字の入力	決定ボタン	左クリック
バーチャルキーボードの終了	メニューボタン	バーチャルキーボード選択エリア外を左クリック

←	入力した前の数字･文字を削除
abc /*#!/123/ABC	バーチャルキーボードの切替え　小文字英字/記号/数字/大文字英字
↑	入力の保存･終了

■メニュー設定の一括取り消し■

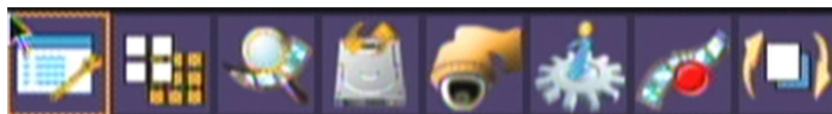
メニュー画面で設定した内容を初期の設定に戻す場合は、画面下の『初期設定に戻す』を選択します。

メニューボタンを押すとメインメニュー画面が表示されます。
マウス操作の場合は、右クリックからクイックメニューの『メインメニュー』を選択します。

メインメニュー

↓

メインメニュー

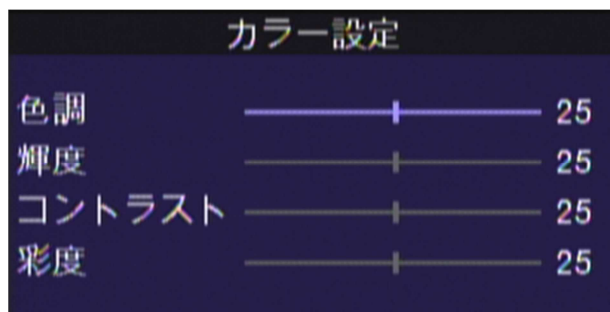
カメラ　ネットワーク
録画設定　履歴検索
動体検知　バックアップ
システム

カメラ	カメラタイトル・画質調整・PTZ カメラ・ブザー鳴動時間・時刻表示設定
録画設定	録画条件の設定
動体検知	動体検知録画条件の設定
システム	時間・HDD・画面表示・パスワード・言語・音声・初期化の設定
ネットワーク	ネットワーク遠隔監視の設定
履歴検索	システムログの履歴検索とバックアップ
バックアップ	録画履歴の検索とバックアップ

5－1 カメラ設定

カメラのタイトル・画質調整・PTZ カメラ・ブザー鳴動時間・時刻の画面表示の設定をします。
メインメニュー画面で『カメラ』を選択すると、カメラ設定画面が表示されます。

チャンネル	チャンネル 1～4(8)を選択します。 をクリックすると、全てのチャンネルに設定がコピーされます。
チャンネル名	カメラのタイトルを 16 文字以内で設定できます。
位置設定	チャンネル名の表示位置を左上/左下/右上/右下/オフより選択します。
表示	カメラの映像表示のオン/オフをチャンネル毎に設定します。
カラー設定	映像の色調・輝度・コントラスト・彩度をチャンネル毎に設定します。
PTZ 設定	PTZ カメラの制御条件の設定をします。
ブザー鳴動時間	ビデオロス時のブザーが鳴る時間を 1/5/10/15 秒より選択します。
時間表示	時刻表示のオン/オフを設定します。

■カラー設定■

『設定』を選択すると、カラー設定画面が表示されます。

映像を確認しながら、色調・輝度・コントラスト・彩度を 0～50 で調整します。
設定が終わったら、メニューボタンまたは、マウスの右クリックで戻ります。

■PTZ（パン・チルト・ズーム）設定■

PTZ カメラの制御に関する設定をします。

『設定』を選択すると、PTZ 設定画面が表示されます。

タイプ	PTZ カメラのモデルを選択（該当しない場合は『オフ』を選択）
プロトコル	接続する PTZ カメラのプロトコルを『PELCO P』・『PELCO D』・『MIKAMI』より選択
アドレス	接続する PTZ カメラのアドレス（固定 ID）を 0～255 で設定
ボーレート	接続する PTZ カメラのデータ転送速度を 1200/2400/4800/9600/19200 より選択
上下方向	PTZ コントロールパネルの上下旋回ボタンの逆操作設定
プリセット	動作確認とプリセット設定

設定した PTZ カメラの動作確認とプリセット設定をします。

プリセットの『設定』を選択すると、PTZ 動作確認画面が表示されます。

プリセット設定番号　プリセット設定保存ボタン　プリセット設定消去ボタン

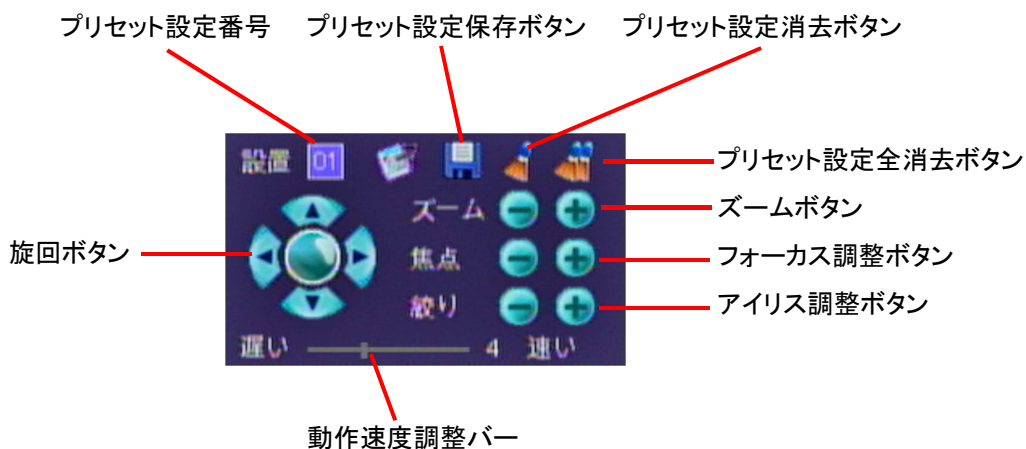
プリセット設定全消去ボタン

ズームボタン

旋回ボタン

フォーカス調整ボタン

アイリス調整ボタン

動作速度調整バー

動作確認が終わったら、メニューボタンまたは、マウスの右クリックで戻ります。

■ブザー鳴動時間■

ビデオロス時(カメラの映像が途切れた時)にブザーが鳴る時間を 1/5/10/15 秒より選択します。

■時間表示■

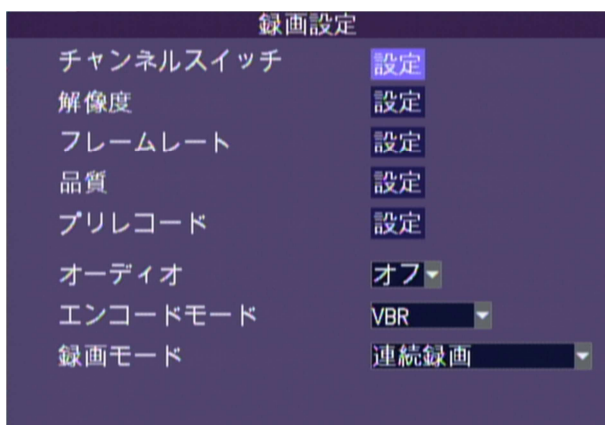
ライブ映像画面に時刻を【オン:表示する】/【オフ:表示しない】 を設定します。

設定が終わったら、メニューボタンまたは、マウスの右クリックで戻ります。

5－2 録画設定

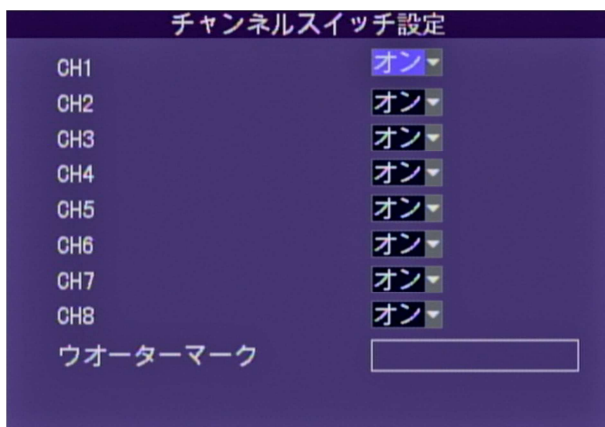
録画の条件を設定します。

メインメニュー画面で『録画設定』を選択して録画設定画面を表示させます。

録画設定	
チャンネルスイッチ	設定
解像度	設定
フレームレート	設定
品質	設定
プリレコード	設定
オーディオ	オフ
エンコードモード	VBR
録画モード	連続録画

■チャンネルスイッチ■

チャンネル毎に録画の有効/無効を設定します。

『設定』を選択すると、チャンネルスイッチ設定画面が表示されます。

チャンネルスイッチ設定	
CH1	オン
CH2	オン
CH3	オン
CH4	オン
CH5	オン
CH6	オン
CH7	オン
CH8	オン
ウオーターマーク	

【オフ】に設定すると、録画が無効となります。

録画をしないチャンネルまたは、カメラを接続していないチャンネルは【オフ】に設定してください。

ウォーターマークの設定ができます。
ウォーターマークとは、録画データの内容を改ざんされないための保全方法です。
録画データに文字を入れ込むことで、バックアップデータをパソコンで再生する際に設定した文字を表示することができます。

設定が終わったら、メニューボタンまたは、マウスの右クリックで戻ります。

■解像度■

チャンネル毎に録画解像度の設定をします。
『設定』を選択すると、解像度設定画面が表示されます。

解像度設定

CH1	360x240
CH2	360x240
CH3	360x240
CH4	360x240
CH5	360x240
CH6	360x240
CH7	360x240
CH8	360x240

フレーム数設定

720×480/720×240/360×240 より選択します。
設定が終わったら、メニューボタンまたは、マウスの右クリックで戻ります。

■フレームレート■

チャンネル毎に録画フレームレート（録画速度）を設定します。
『設定』を選択すると、フレーム数設定画面が表示されます。

フレーム数設定

CH1	30
CH2	30
CH3	30
CH4	30
CH5	30
CH6	30
CH7	30
CH8	30

解像度設定

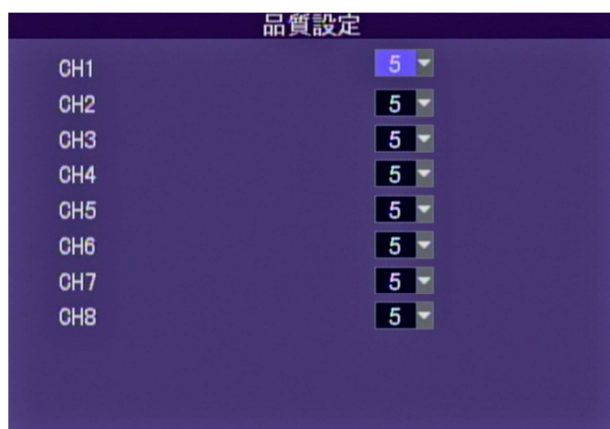
動画は、通常 30fps です。30fps とは、1 秒間に 30 枚のフレーム数で録画するということです。
この数値が高いほど自然な再生速度になります。
数値が低くなるとコマ送り状態になりますが、ハードディスクの使用量を節約することができ、録画時間が長くなります。
設定した解像度により、設定できる録画フレームレートが異なります。

全チャンネルの解像度	設定できる全チャンネルの録画フレームレートの合計
720×480	60fps
720×240	120fps
360×240	240fps

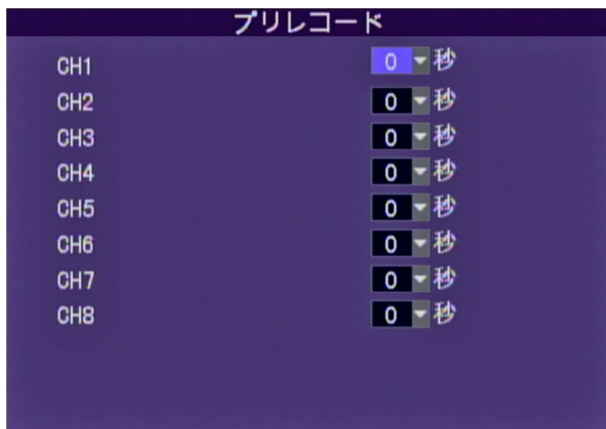
使用しないチャンネルは、フレームレートを【0】に設定してください。

設定が終わったら、メニューボタンまたは、マウスの右クリックで戻ります。

■品質■

チャンネル毎に録画の画質を設定します。
『設定』を選択すると、品質設定画面が表示されます。

録画の画質を 5(最高)～1(最低)より選択します。
設定した画質が低いほどハードディスクの使用量を節約でき、長時間の録画が可能になります。
設定が終わったら、メニューボタンまたは、マウスの右クリックで戻ります。

■プリレコード■

動体を検知した数秒前から録画することができます。
『設定』を選択すると、プリレコード設定画面が表示されます。

チャンネル毎にプリレコードの時間を 2/4/6 秒より選択します。
設定が終わったら、メニューボタンまたは、マウスの右クリックで戻ります。

■オーディオ■

音声の録音を有効または無効に設定します。『オフ』に設定すると、録音されません。

■エンコードモード■

ビットレートの圧縮方法を設定します。
圧縮方法を VBR（可変）または、CBR（固定）で設定します。
映像を重視するなら【VBR】、音声を重視するなら【CBR】に設定します。

■録画モード■

録画のモードを設定します。
【連続録画】に設定すると、全てのチャンネルを連続で録画します。（手動での録画停止ができません。）
【スケジュール録画】選んで『設定』を選択すると、スケジュール録画設定画面が表示されます。

スケジュール録画を設定するチャンネルを【CH1】～【CH4】または、【CH1】～【CH8】より選択します。

設定する録画モード（赤：アラーム録画／緑：通常（連続）録画／青：録画しない）へ移動してチェック✔を入れます。

次に曜日・時間へ移動して録画モードを設定します。数字は 0～23 時を表しています。

設定した曜日の内容をコピーする場合は、画面下の【から〇曜日（設定した曜日）】と【まで〇曜日（コピー先の曜日）】を設定してを選択します。

“コピー完成！”と表示され、設定した曜日の内容が、コピー先の曜日へコピーされます。

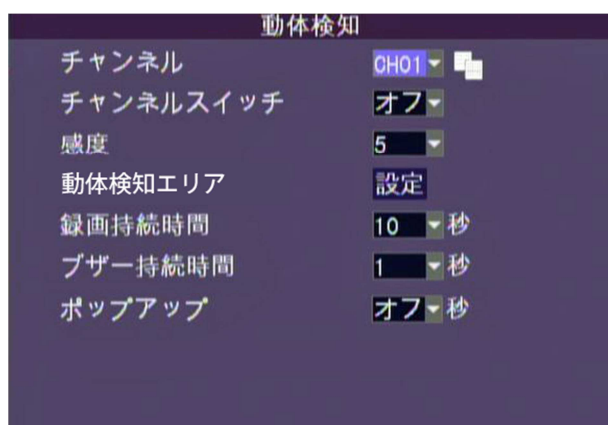
表示しているチャンネルの設定を全てのチャンネルにコピーする場合は、画面左上のを選択します。

“コピー完成！”と表示され、表示しているチャンネルの設定が全てのチャンネルにコピーされます。

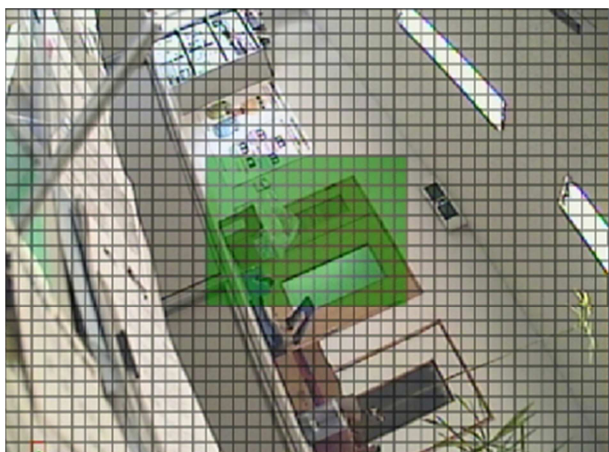
設定が終わったら、メニューボタンまたは、マウスの右クリックで戻ります。

５－３　動体検知

動体検知の感度とエリアの設定をします。

メインメニュー画面で『動体検知』を選択して動体検知設定画面を表示させます。

チャンネル	設定するチャンネルを【CH1】～【CH4】または、【CH1】～【CH8】より選択します。
チャンネルスイッチ	動体検知の【オン】/【オフ】を設定します。
感度	検知感度を 1（弱）～10（強）より選択します。
動体検知エリア	動体検知エリアを設定します。
録画持続時間	動体検知録画の録画時間を 10～60 秒より選択します。
ブザー持続時間	動体検知時のブザー鳴動時間を設定します。 オフ/1/5/10 秒より選択します。
ポップアップ	動体を検知したチャンネルをポップアップ（全画面表示）する時間を設定します。 オフ/1/5/10/15/20/30 秒より選択します。

動体検知エリアの設定をする場合は、『設定』を選択します。

動体検知エリア設定画面に切り替ります。

緑色の範囲が設定されている動体検知エリアで、1 つの赤い升目がカーソルです。
動体検知エリアを設定する升目に移動して選択をすると、升目が緑色に変わります。
設定を解除する場合は、緑色の升目を再度選択します。
設定が終わったら、メニューボタンまたは、マウスの右クリックで戻ります。

５－４　システム

時間・ハードディスク・画面表示・パスワード・言語・音声・初期化などの設定をします。
メインメニュー画面で『システム』を選択してシステム設定画面を表示させます。

①　時間設定

日時の設定をします。
システム設定画面で『時間設定』を選択すると、時間設定画面が表示されます。

日付	現在の日付を入力します。
日付表示方式	日付の表示方式を選択します。 【YY/MM/DD(年/月/日)】【MM/DD/YY(月/日/年)】【DD/MM/YY(日/月/年)】
時間設置	時刻の表示方法を選択します。【24 時間表示】または【12 時間表示】
タイムゾーン	日本では【GMT+09:00】を選択します。
NTP	NTP サーバーとリンクさせる場合は【オン】に設定します。
再起動設定	NTP サーバーとリンクする間隔を設定します。 【毎日】または【毎週】を選択して、リンクする時間を入力します。
NTP サーバー	時間をリンクさせるサーバーのアドレスを入力します。
現在時刻	現在の時刻を入力します。

入力が終わったら、『設定保存』を選択します。

設定が終わったら、メニューボタンまたは、マウスの右クリックで戻ります。

※NTP サーバーへのリンクには、インターネット接続が必要です。

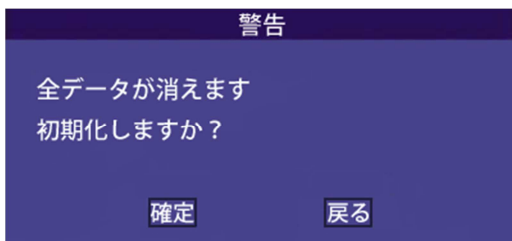
②HDD

ハードディスク・USB メモリの設定をします。

システム設定画面で『HDD』を選択すると、ハードディスク管理画面が表示されます。

■ハードディスクの初期化■

ハードディスクを初期化する場合は、画面右上の初期化マークを選択します。
警告画面が表示されますので、『確定』を選択します。

警告
全データが消えます
初期化しますか？
確定　戻る

“初期化成功”の表示が出ますので、再度『確定』を選択し、初期化終了です。

■自動上書き■

【オン】を選択すると、ハードディスクの容量が録画データでいっぱいになった時に古い録画データから消去します。
【6 時間/12 時間/24 時間/36 時間/48 時間/72 時間/7 日間/15 日間/30 日間/60 日間】を選択すると、設定後からの録画データを、選択した時間分のみ、保持して上書きします。
上書きしない場合は【オフ】を選択してください。ハードディスクの容量が録画データでいっぱいになった時に録画を停止します。

■録画保存時間設定■

連続録画での録画履歴の時間を【5/10/15/20/30/60】分より選択します。
60 分を選択した場合は、1 つの録画履歴が 60 分単位となります。

■HDD 故障ブザー■

ハードディスクに異常が発生した場合のブザー音の【オン】/【オフ】を設定します。

■USB メモリーの初期化■

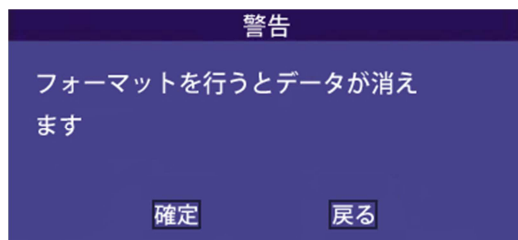
接続している USB メモリーを初期化する場合は、『USB メモリ情報』を選択し、USB メモリ情報画面を表示させます。

USBメモリ情報
総容量　954 MB
残り容量　933 MB
USBメモリを初期化する？

『USB メモリを初期化する？』を選択すると、警告画面が表示されますので、『確定』を選択します。

警告

フォーマットを行うとデータが消えます

確定　戻る

“初期化成功”の表示が出ますので、再度『確定』を選択し、初期化終了です。

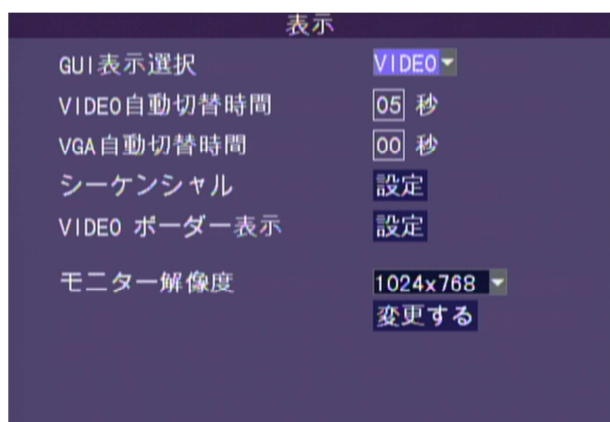
初期化が終わったら、メニューボタンまたは、マウスの右クリックで戻ります。

③表示

画面表示の設定をします。

システム設定画面で『表示』を選択すると、画面表示設定画面が表示されます。

表示

GUI表示選択	VIDEO
VIDEO自動切替時間	05 秒
VGA自動切替時間	00 秒
シーケンシャル	設定
VIDEO ボーダー表示	設定
モニター解像度	1024x768
	変更する

■GUI 表示選択■

メニュー画面を表示するモニターを切り替えます。

【VIDEO】を選択すると、映像出力端子 VIDEO OUT と接続しているモニターにメニュー画面を表示します。

【VGA】を選択すると、映像出力端子 XGA と接続しているモニターにメニュー画面を表示します。

警告画面が表示されますので、『確定』を選択して表示を切り替えます。

警告

画面表示はVGAになります

モニター表示解像度を変更しますか？

確定　戻る

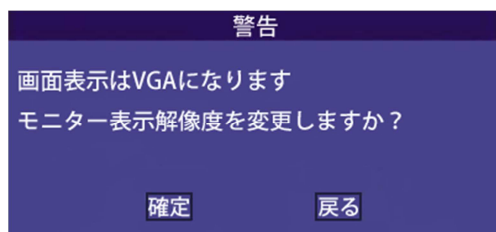
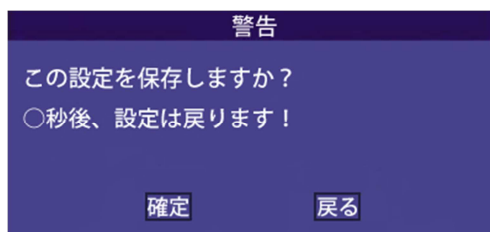
（VIDEO モニターの画面）

→

警告

この設定を保存しますか？

○秒後、設定は戻ります！

確定　戻る

（VGA モニターの画面）

■VIDEO 自動切替時間■

VIDEO モニターでの画面の自動切替え時間の間隔を 1～99 秒より設定します。
画面の自動切替えをしない場合は、0 秒に設定します。

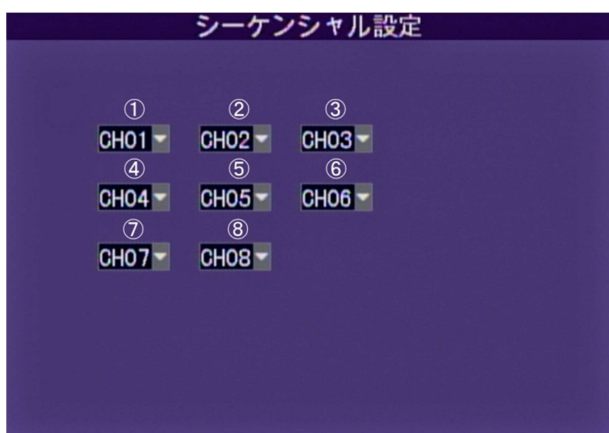
■VGA 自動切替時間■

VGA モニターでの画面の自動切替え時間の間隔を 1～99 秒より設定します。
画面の自動切替えをしない場合は、0 秒に設定します。

■シーケンシャル■

画面の自動切替えをする順番を変更します。
『設定』を選択すると、シーケンシャル設定画面が表示されます。

シーケンシャル設定

①	②	③
CH01	CH02	CH03
④	⑤	⑥
CH04	CH05	CH06
⑦	⑧	
CH07	CH08	

設定が終わったら、メニューボタンまたは、マウスの右クリックで戻ります。

■ビデオボーダー表示■

画面表示サイズの調整をします。
『設定』を選択すると、ポーター設定画面が表示されます。

ボーダー設定

左縁 0
右縁 0
上縁 0
下縁 0

画面の境界線の位置を 0～36 より設定します。
設定が終わったら、メニューボタンまたは、マウスの右クリックで戻ります。

■モニター解像度■

VGA モニター出力の解像度設定をします。

モニターの解像度を 800×600/1024×768/1280×1024/1440×900 より選択します。

『変更する』を選択すると、警告画面が表示されますので、『確定』を選択して設定を切り替えます。

警告

モニター表示解像度を変更します

モニター表示解像度を変更しますか？

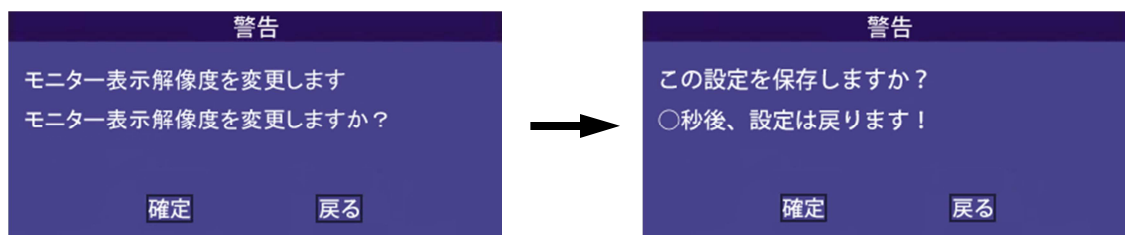
確定　戻る

→

警告

この設定を保存しますか？

○秒後、設定は戻ります！

確定　戻る

④システム情報

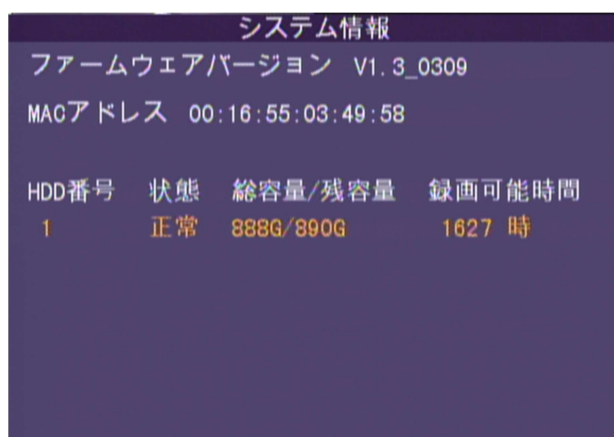
ファームウェア情報・MAC アドレス・ハードディスク情報を表示します。

システム設定画面で『システム情報』を選択すると、システム情報が表示されます。

システム情報

ファームウェアバージョン　V1.3_0309

MACアドレス　00:16:55:03:49:58

HDD番号	状態	総容量/残容量	録画可能時間
1	正常	888G/890G	1627 時

⑤パスワード

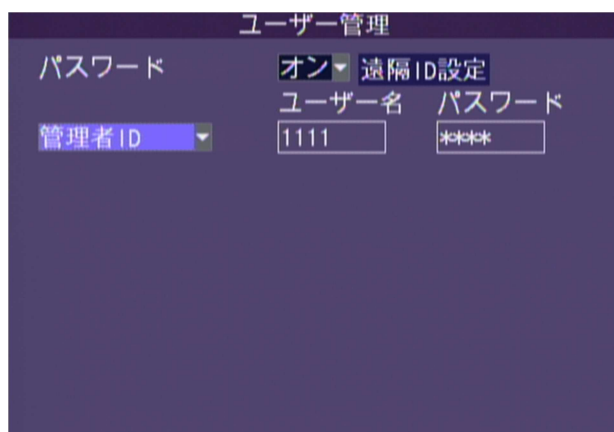
パスワードを登録してユーザー管理をします。

システム設定画面で『パスワード』を選択すると、ユーザー管理画面が表示されます。

ユーザー管理

パスワード　オン　遠隔ID設定

ユーザー名　パスワード

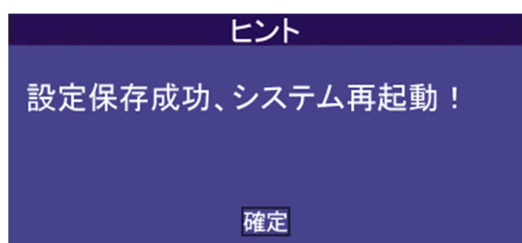
管理者ID　1111　****

パスワードを有効にする場合は、【オン】を選択します。
ユーザー名（ID）とパスワードの設定をします。（初期設定 1111）
設定には、空白は使用しないでください。
また、パスワードについては、必ず 4 桁以上で設定してください。
管理者 ID とは、全ての操作が可能なメインユーザーです。
ユーザー1～16 は、用途が限られたサブユーザーです。

サブユーザーごとにユーザー名・パスワード・用途を設定します。
チェック✔を入れた用途が有効となります。

■遠隔 ID 設定■
本機では、遠隔 ID の設定はできません。

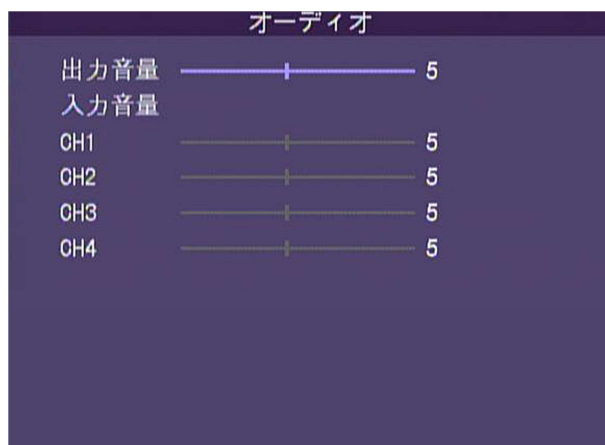
⑥言語設定
メニュー画面を表示する言語を英語に変更することができます。
システム設定画面で『言語設定』を選択すると、言語設定画面が表示されます。

言語設定を【English】に設定します。
言語を設定したら、『設定保存』を選択します。

言語の設定を変更した場合は、システムの再起動が必要になります。
再起動確認の画面が表示されますので、『確定』を選択してシステムの再起動をします。

■ヒント■
【オン】に設定すると、メニュー画面左下にメニューの詳細説明が表示されます。

設定が終わったら、メニューボタンまたは、マウスの右クリックで戻ります。

⑦オーディオ

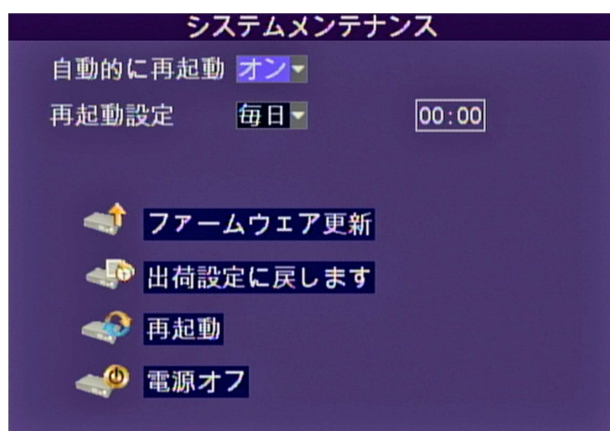
音声の設定をします。
システム設定画面で『オーディオ』を選択すると、オーディオ設定画面が表示されます。

出力音量	モニターへ出力する音量を 1～10 で調整します。
入力音量	カメラからの入力音量をチャンネル毎に 1～10 で調整します。

設定が終わったら、メニューボタンまたは、マウスの右クリックで戻ります。

⑧メンテナンス

システムの管理をします。

システム設定画面で『メンテナンス』を選択すると、システムメンテナンス画面が表示されます。

システムメンテナンス
自動的に再起動 オン
再起動設定 毎日 00:00
ファームウェア更新
出荷設定に戻します
再起動
電源オフ

■自動的に再起動■

自動再起動は、エラーなどを防ぐためのメンテナンス効果があります。

【オン】に設定して、自動再起動の間隔を設定します。

【毎日/毎週/毎月】から間隔を選択し、再起動する時刻を設定します。

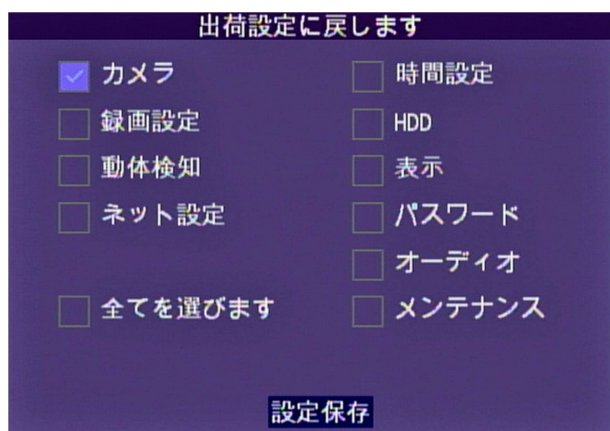
■ファームウェアの更新■

ファームウェアの更新をします。

■出荷設定に戻します■

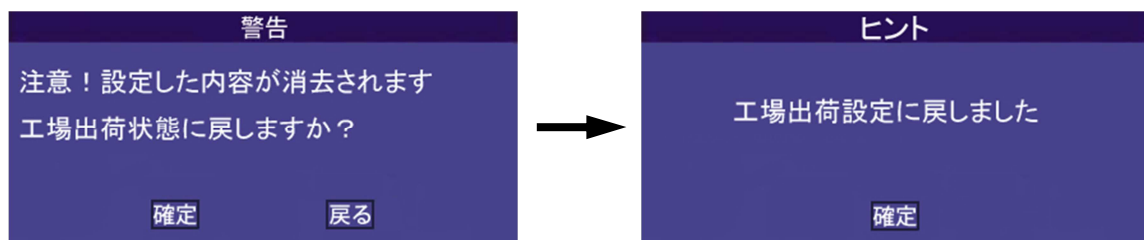
設定したメニューの内容を初期化します。

『出荷設定に戻します』を選択すると、出荷設定画面が表示されます。

出荷設定に戻します
カメラ
時間設定
録画設定
HDD
動体検知
表示
ネット設定
パスワード
オーディオ
全てを選びます
メンテナンス
設定保存

初期化するメニューにチェック✔を入れて『設定保存』を選択します。
初期化警告画面が表示されますので、『確定』を選択します。

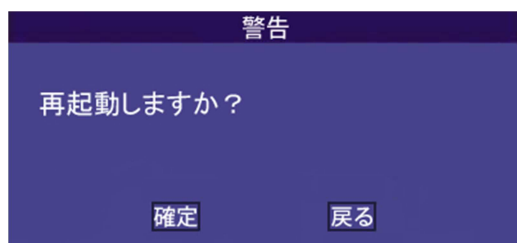
警告
注意！設定した内容が消去されます 工場出荷状態に戻しますか？
確定　戻る

→

ヒント
工場出荷設定に戻しました
確定

初期化が終わったら、メニューボタンまたは、マウスの右クリックで戻ります。

■再起動■

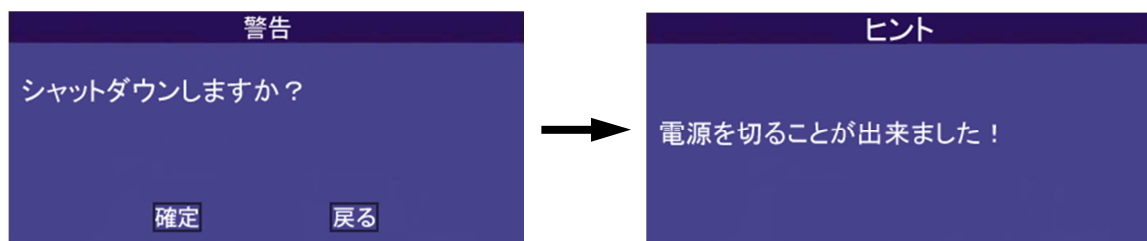
システムの再起動をします。
『再起動』を選択すると警告画面が表示され、『確定』を選択すると再起動を開始します。

警告
再起動しますか？
確定　戻る

■電源オフ■

本体の電源切る前にハードディスクの電源をオフにします。
『電源オフ』を選択すると、警告画面が表示されますので、『確定』を選択します。

警告
シャットダウンしますか？
確定　戻る

→

ヒント
電源を切ることが出来ました！

ハードディスクの電源がオフになると、全ての操作ができなくなりますので、電源の AC アダプターをコンセントより抜いて、本体の電源を切ってください。

※本体の電源を切る前にハードディスクの電源をオフにすることで、データの破損などを防ぐことができます。

全ての操作が終わったら、メニューボタンまたは、マウスの右クリックでメインメニュー画面まで戻ります。

５－５ ネットワーク

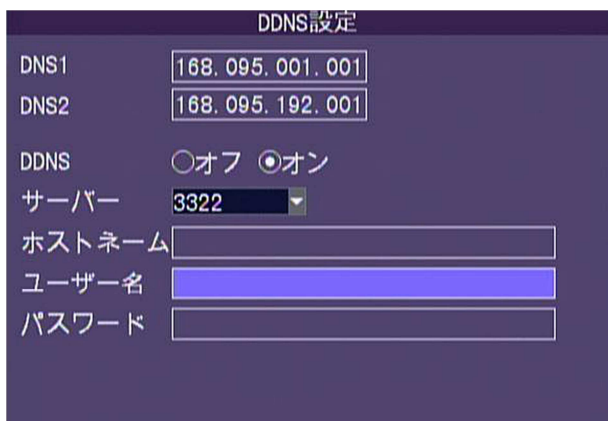
ネットワーク遠隔監視関連の設定をします。
メインメニュー画面で『ネットワーク』を選択すると、ネットワーク設定画面が表示されます。

ネットワーク設定
モード 指定数値入力
ビデオポート 09000
ウェブポート 00080
コマンドポート 08000
携帯ポート 15961
IPアドレス 192.168.000.100
ネットマスク 255.255.255.000
ゲートウェイ 192.168.000.001
PPPOE
DDNS設定 E-メール設定

モード	ネットワーク接続方式を【指定数値入力（STATIC）/DHCP】より選択します。
ビデオポート	ビデオポートを設定します。
ウェブポート	本機へ HTTP を使用してアクセスするときのポート番号を入力します。
コマンドポート	コマンドポートを設定します。
携帯ポート	携帯電話用のポートを設定します。
IP アドレス	本機に割り当てるプライベートIPアドレス（ルーター等の環境に応じて設定）
ネットマスク	ネットワークの環境に応じて設定（ルーターの設定画面から確認可能）
ゲートウェイ	使用するルーターのIPアドレスを入力します。

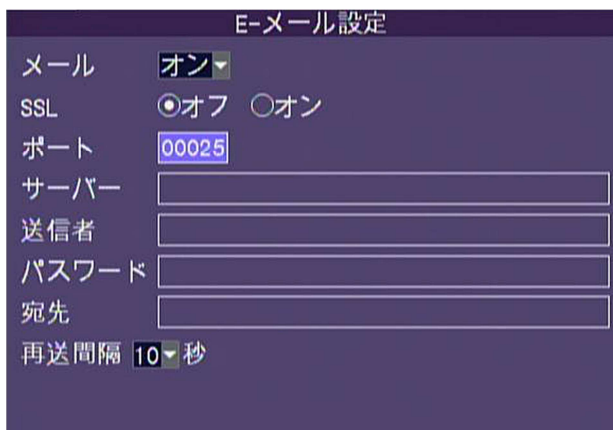
■PPPoE■

PPPoE を使用する場合は、『PPPoE』を選択し、PPPoE 画面を表示させます。

PPPOE
モード PPPoE
○オフ ◉オン
ユーザー名
パスワード

【オン】に設定して、ユーザー名とパスワードを入力します。

設定が終わったら、メニューボタンまたは、マウスの右クリックで戻ります。

■DDNS 設定■

ダイナミック DNS 機能を使用する場合は、『DDNS 設定』を選択します。
DDNS 設定画面が表示されますので、DDNS を『オン』に設定します。

DNS1	プロバイダーから指定された DNS サーバーのアドレスを入力します。
DNS2	プロバイダーから指定された DNS サーバーのアドレスを入力します。
サーバー	登録したダイナミック DNS サーバーを選択します。
ホストネーム	ダイナミック DNS サービスで登録したホスト名を入力します。
ユーザーネーム	ダイナミック DNS サーバーへ登録したユーザー名またはメールアドレスを入力します。
パスワード	ダイナミック DNS サーバーへ登録したパスワードを入力します。

設定が終わったら、メニューボタンまたは、マウスの右クリックで戻ります。

■E-メール設定■

アラーム検出（HDD エラー・ビデオロス・動体検知）時に E メール送信することができます。
『E-メール設定』を選択すると、E メール設定画面が表示されます。
はじめに『オン』を選択します。

SSL	SSL 暗号化の設定をします。
SMTP ポート	E メール送信元の SMTP サーバーのポート番号を入力します。
SMTP サーバー	E メール送信元の SMTP サーバーアドレスを入力します。
送信者	E メール送信元のメールアドレスを入力します。
パスワード	E メール送信元の SMTP パスワードを入力します。
宛先	E メール送信先のメールアドレスを入力します。
再送間隔	連続でアラームを検出している場合の E メールの送信間隔を 10/30/60 秒より選択します。

設定が終わったら、メニューボタンまたは、マウスの右クリックでメインメニュー画面まで戻ります。

５－６　履歴検索

アラーム検出履歴と設定変更ポイントを検索します。
メインメニュー画面で『履歴検索』を選択すると、履歴検索画面が表示されます。

履歴検索
履歴タイプ　全部
開始時間　2011/04/18
終了時間　2011/04/18
履歴検索

表示させる履歴のタイプを『全部』・『アラーム』・『設定変更』・『動体検知』・『ビデオロス』から選択します。
次に検索する期間を【開始時間】～【終了時間】で設定します。
『履歴検索』を選択すると、履歴が表示されます。

録画履歴

タイプ	情報	発生時間	事件録画
設定変更	ネット	11-04-11 10:34:05	いいえ
設定変更	起動	11-04-11 11:06:36	いいえ
アラーム	VL	11-04-11 11:06:36	いいえ
アラーム	VL	11-04-11 11:06:36	いいえ
アラーム	VL	11-04-11 11:06:36	いいえ
アラーム	VL	11-04-11 11:06:36	いいえ
設定変更	ネット	11-04-11 11:06:47	いいえ
設定変更	保存する	11-04-11 11:07:33	いいえ

タイプ	履歴のタイプを表示（アラーム検出またはメニュー設定変更）
情報	アラーム検出の種類と設定変更・起動などの情報を表示
発生時間	アラーム検出とメニュー設定が変更された日時を表示
事件録画	アラーム録画の動作表示（はい：録画データあり）

⏮	録画履歴の最初のページを表示します。
⏭	録画履歴の最後のページを表示します。
⏪	前のページへ移動します。
⏩	次のページへ移動します。
	検索した履歴をテキストファイルとして USB メモリーへ保存します。

事件録画が『はい』のアラーム履歴を選択すると、選択したアラーム録画履歴の再生を開始します。

検索が終わったら、メニューボタンまたは、マウスの右クリックでメインメニュー画面まで戻ります。

５－７　バックアップ

録画履歴からの再生と録画データのバックアップをします。
メインメニュー画面で『バックアップ』を選択すると、バックアップ画面が表示されます。

バックアップ
チャンネル　全部
録画方式　全部
開始日　2011/04/18
開始時間　00:00:00
終了日　2011/04/18
終了時間　23:59:59
履歴検索

チャンネル	録画履歴を表示させるチャンネルを選択します。
録画方式	録画履歴を表示させる録画方式を【全部/通常/アラーム】より選択します。
開始日	録画履歴を表示させる開始日を入力します。
開始時間	録画履歴を表示させる開始日の開始時刻を入力します。
終了日	録画履歴を表示させる終了日を入力します。
終了時間	録画履歴を表示させる終了日の終了時刻を入力します。

※開始日から終了日の期間を 7 日以内で設定してください。

『履歴検索』を選択すると、録画履歴が表示されます。

⏮	録画履歴の最初のページを表示します。
⏭	録画履歴の最後のページを表示します。
⏪	前のページへ移動します。
⏩	次のページへ移動します。
	全てのファイルの選択と解除
	指定したファイルをバックアップします。

表示した録画履歴から録画ファイルを選択すると、選択した録画ファイルの再生が可能です。
録画データを USB メモリーへ録画ファイル毎にバックアップします。
最初にバックアップする録画ファイルの BAK の□にチェック✔を入れます。
を選択すると、全ての録画ファイルにチェック✔が入ります。
を選択すると、バックアップ開始画面が表示されます。

保存装置	保存先を USB メモリーに設定（DVD-RW には非対応）
データサイズ	保存する録画データの容量を表示
残容量	保存先の保存可能な残容量を表示

『バックアップ』を選択すると、録画データの保存を開始します。

警告
更新 30%
合計 1 ファイルで現在第 1 個ファイルをバッ
バックアップ中、USBメモリを外さないでください!

ヒント
バックアップ完了！
確定

バックアップが完了したら、『確定』を選択します。

USB メモリーを初期化して使用する場合は、『USB メモリを初期化する？』を選択します。
警告画面が表示されますので、『確定』を選択します。

警告
フォーマットを行うとデータが消えます
確定 戻る

ヒント
初期化成功！！
確定

全ての設定が終わったら、メニューボタンまたは、マウスの右クリックで戻り、メニューを終了させせます。
メニュー終了前にメニュー設定セーブ（保存）画面が表示されます。

警告
設定をセーブしますか？
確定 戻る

『確定』を選択すると、設定を保存してメニューを終了します。
『戻る』を選択すると、設定を保存しないでメニューを終了します。

5－7 クイックメニュー

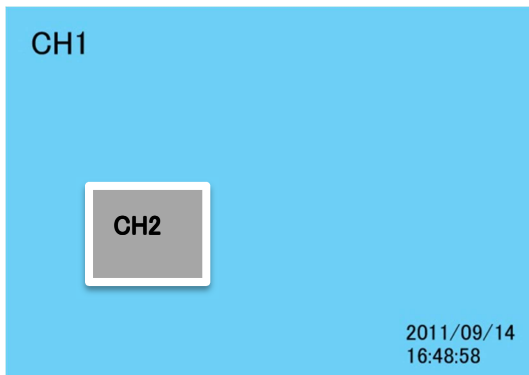
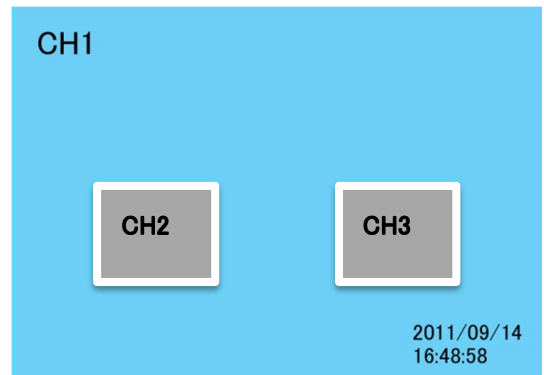
マウスの右クリックまたは、メニューボタンを押すと、クイックメニューが表示されます。

メインメニュー
遠隔操作オフ
再生検索
PTZコントロール
手動録画
ズームイン
全てのチャンネル
前4チャンネル
後4チャンネル
PIP 1
PIP 2
バックアップ
システム情報
CH切替

メインメニュー	メインメニュー画面を表示します。
遠隔操作オフ	リモコン操作を無効にします。
全てのチャンネル	全てのチャンネルを分割で表示します。
前 4 チャンネル	チャンネル 1～4 を 4 分割画面表示します。（DVR-855B）
後 4 チャンネル	チャンネル 5～8 を 4 分割画面表示します。（DVR-855B）
PIP 1	ピクチャーインピクチャー画面 1 を表示します。
PIP 2	ピクチャーインピクチャー画面 2 を表示します。
再生検索	履歴検索画面を表示します。
バックアップ	バックアップ画面を表示します。（29～31 ページ参照）
PTZ コントロール	PTZ カメラコントロールパネルを表示します。（PTZ カメラの全画面表示にて）
システム情報	システム情報画面を表示します。
手動録画	手動録画のオン/オフ（連続録画・スケジュール録画を設定していない場合）
CH 切替	画面自動切替えのオン/オフ
ズームイン	デジタルズーム画面を表示します。（各チャンネルの全画面表示にて）

クイックメニュー画面を終了する場合は、クイックメニュー画面の外側を左クリックまたは、メニューボタンを押します。

■ピクチャーインピクチャー画面■

『PIP 1』または『PIP 2』を選択すると、ピクチャーインピクチャー画面が表示されます。

PIP 1

PIP 2

表示するチャンネルの変更は、マウスの左クリックまたは、チャンネルボタン■■■で変更します。
PIP 画面の位置の移動は、PIP 画面の白枠の上部をマウスで左クリックしたまま移動させます。
メニューボタンまたは、マウスの右クリックで通常の分割画面に戻ります。

■再生検索■

『再生検索』を選択すると、履歴検索画面が表示されます。

画面の上部が時刻、右下側が日付(カレンダー)を表示しています。
カレンダーに表示されている録画履歴の日付が左側に表示されます。
録画スケジュールの色がそのまま表示されます。(赤:アラーム録画/緑:連続録画/無色:録画なし)
色の表示は、アラーム録画が優先されます。

チャンネル	再生・検索するチャンネルを『CH1』~『CH4』または『全部』より選択します。
録画方式	再生・検索する録画方式を『全部/通常/アラーム』より選択します。
日付	再生・検索する日付を入力します。(カレンダーが入力した日付に変わります。)
時間	入力した日付内で再生・検索する時刻を入力します。

『再生』を選択すると、選択したチャンネルの入力した日時の録画データを再生を開始します。

チャンネルを『全部』に選択した場合は、チャンネル選択画面が表示されます。

再生させるチャンネルをチェック✔で選択します。
『再生』を選択すると、選択したチャンネルの入力した日時の録画データを再生します。

	リモコン操作	マウス操作
再生	▶	▶
高速再生　×2/×4/×8/×16	▶▶	▶▶
逆再生　×2/×4/×8/×16	◀◀	◀◀
スロー再生　1/2 1/4 1/8	▶	▶▶❙
一時停止・コマ送り	❚❚	❙▶
停止	■	■

高速再生・逆再生・スロー再生は、操作を繰り返す度に再生速度が変わります。
履歴検索画面上部の時刻表からも録画データの再生が可能です。
画面右下側のカレンダー上の録画履歴（色で表示）を表示している日付を選択すると、時刻表に選択した日付の録画履歴（色で表示）が表示されます。

カレンダー　　　　　　　　　　　　　時刻表

時刻表上の録画履歴を選択すると、選択した日時の録画データが再生されます。

日付入力後または、カレンダーで日付を選択した後に『録画履歴』を選択すると、録画履歴が表示されます。

録画履歴

CH.	録画時間	サイズ	タイプ	BAK
1	00:00:00-00:14:59	67.7M	通常	
1	00:15:00-00:29:57	67.4M	通常	
1	00:29:58-00:44:56	68.6M	通常	
1	00:44:57-00:59:58	71.2M	通常	
1	00:59:59-01:14:58	71.4M	通常	
1	01:14:59-01:29:56	67.9M	通常	
1	01:29:57-01:44:57	68.2M	通常	
1	01:44:58-01:59:58	68.9M	通常	

0B　1/5

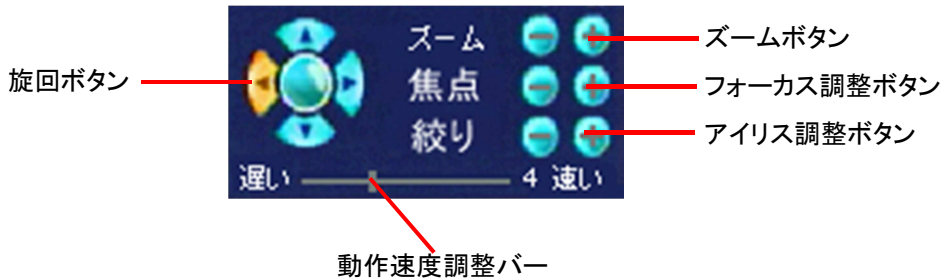
	録画履歴の最初のページを表示します。
	録画履歴の最後のページを表示します。
	前のページへ移動します。
	次のページへ移動します。
	全てのファイルの選択と解除
	指定したファイルをバックアップします。

表示した録画履歴から録画ファイルを選択すると、選択した録画ファイルの再生が可能です。
バックアップの方法については、43～44 ページを参照してください。

操作が終わったら、ニューボタンまたは、マウスの右クリックで戻ります。

■PTZ コントロール■

事前にカメラ設定の PTZ 設定をしてください。（10 ページ参照）
操作するチャンネルを全画面表示にします。（6-1 全画面表示参照）
『PTZ コントロール』を選択すると、PTZ コントロール画面が表示されます。

旋回ボタン
ズーム
焦点
絞り
遅い
4 速い
ズームボタン
フォーカス調整ボタン
アイリス調整ボタン
動作速度調整バー

PTZ コントロールを終了する場合は、PTZ コントロール画面の外側を右クリックまたは、メニューボタンを押します。

クイックメニューを終了する場合は、マウスの左クリックまたは、メニューボタンを押します。

6 基本操作

6－1 全画面表示

本機に電源が入ると分割画面が表示されます。
1 つのチャンネルだけを表示させる場合は、チャンネル 1～8 の各チャンネルボタンを押します。
（5～8 チャンネルは、チャンネルボタンを 2 回押します。）
選択したチャンネルの映像が画面いっぱいに全画面表示されます。
分割画面に戻る場合は、分割ボタンを押します。
マウス操作の場合は、全画面表示させるチャンネルの画面上をダブルクリックします。
分割画面に戻る場合は、画面上を再度ダブルクリックします。

6－2 録画

録画を開始する前にメニュー設定の録画設定をしてください。（11～15 ページ参照）
録画には 3 つの録画モードがあります。

①手動録画

録画設定の録画モードを『スケジュール録画』に設定し、スケジュール録画の録画モード設定を『録画しない』に設定してください。（14～15 ページ参照）
録画ボタンを押すと録画を開始します。
マウス操作の場合は、クイックメニューの『手動録画　オン』を選択します。
録画を開始すると、画面左上に録画中の●マークが表示されます。
録画を停止させる場合は、停止ボタン■を押します。
マウス操作で録画を停止させる場合は、クイックメニューの『手動録画　オフ』を選択します。

②連続録画

録画設定の録画モードを『連続録画』に設定してください。(14～15 ページ参照)
録画モードを『連続録画』に設定すると、自動的に連続録画が開始されます。
録画を開始すると、画面左上に録画中の●マークが表示されます。
連続録画設定時は録画の停止ができません。
連続録画を停止させる場合は、スケジュール録画の録画モード設定を『録画しない』に設定してください。

③アラーム録画(動体検知録画)

動体検知録画は、画面上に動きがあった時だけ録画する機能です。
無駄が無く、ハードディスクの使用量の節約ができます。
動体検知録画は、動体を検知してから 10～60 秒の間で設定した時間だけ録画した後に録画を停止して録画待機状態になります。
動体を検知し続けている場合は、検知反応が無くなるまで連続で録画をします。
メインメニュー設定の動体検知設定をします。(15～16 ページ参照)
次に、録画設定の録画モードを『スケジュール録画』に設定し、スケジュール録画の録画モード設定を『アラーム録画』に設定してください。(14～15 ページ参照)
録画モードを『アラーム録画』に設定すると、自動的に動体検知録画待機状態になります。
動体を検知すると録画が開始され、動体を検知したチャンネルの画面左上に動体検知マーク"M"と録画中の●マークが表示されます。
動体検知録画設定時は録画の停止ができません。
動体検知録画を停止させる場合は、スケジュール録画の録画モード設定を『録画しない』に設定してください。

◆動体検知録画に関しての注意◆
動体検知は、人感センサーとは異なり、動きの大きさ･速さ･撮影場所の明るさの変化など、様々な条件により起動にばらつきがあります。
遅い動きには反応し難く、暗くなると感度が下がったりします。
撮影状態に合わせた感度設定をしてください。
確実な記録を残したい場合は、動体検知録画はお勧めできません。連続録画で録画してください。
暗所の撮影は動体を検知し難いため、夜間撮影での設定はお控えください。

注意:録画中に停電などで電源がオフになった場合は、再び電源が入ると元の録画状態に戻ります。
但し、手動録画は、録画状態に戻りませんので、連続録画またはアラーム録画を選択してください。

６－３ 再生

クイックメニューより『再生検索』を選択するか、再生ボタンを押すと、履歴検索画面が表示されます。

画面の上部が時間、右下側が日付（カレンダー）を表示しています。
カレンダーに表示されている録画履歴の日付が左側に表示されます。
録画スケジュールの色がそのまま表示されます。（赤：アラーム録画/緑：連続録画/無色：録画なし）
色の表示は、アラーム録画が優先されます。

チャンネル	再生・検索するチャンネルを『CH1』～『CH4』または『全部』より選択します。
録画方式	再生・検索する録画方式を『全部/通常/アラーム』より選択します。
日付	再生・検索する日付を入力します。（カレンダーが入力した日付に変わります。）
時間	入力した日付内で再生・検索する時刻を入力します。

『再生』を選択すると、選択したチャンネルの入力した日時の録画データを再生を開始します。
チャンネルを『全部』に選択した場合は、チャンネル選択画面が表示されます。

再生させるチャンネルをチェック✔で選択します。
『再生』を選択すると、選択したチャンネルの入力した日時の録画データを再生します。

	リモコン操作	マウス操作
再生	▶	▶
高速再生　×2/×4/×8/×16	▶▶	▶▶
逆再生　×2/×4/×8/×16	◀◀	◀◀
スロー再生　1/2 1/4 1/8	▶	▶▶❙
一時停止・コマ送り	❚❚	❙▶
停止	■	■

高速再生・逆再生・スロー再生は、操作を繰り返す度に再生速度が変わります。
履歴検索画面上部の時間表からも録画データの再生が可能です。
画面右下側のカレンダー上の録画履歴（色で表示）を表示している日付を選択すると、時間表に選択した日付の録画履歴（色で表示）が表示されます。

カレンダー

時間表

時間表上の録画履歴を選択すると、選択した日時の録画データが再生されます。

■全画面再生■

各チャンネルの画像を画面いっぱいに表示して再生することができます。

再生中にチャンネルの画面上をマウスでダブルクリックまたは、各チャンネルボタンを押します。

選択したチャンネルの映像が画面全体に表示されます。

4 分割画面表示に戻す場合は、画面上をマウスで再度ダブルクリックするか、リモコンの分割表示ボタンを押します。

６－４ 画面自動切替え（シーケンシャル）機能

各チャンネルを全画面で自動的に切替え表示します。

システム設定の表示設定画面で、『自動切替時間』を 1～99 秒の間で設定し、『シーケンシャル』で自動切替えの順番を設定します。（20 ページ参照）

クイックメニューの『CH 切替　オン』を選択します。

設定した時間で画面の自動切替えを開始します。

自動切替えを停止させる場合は、クイックメニューの『CH 切替　オフ』を選択します。

６－５ デジタルズーム機能

分割画面からデジタルズームをする場合は、チャンネルを選択して全画面表示にし、クイックメニューの『ズームイン』を選択します。

デジタルズーム画面に切り替わりますので、拡大させる場所をマウスで左クリックします。

CH1

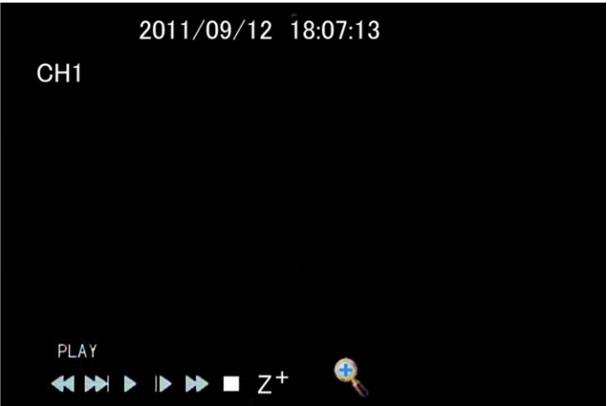
拡大映像

全体の映像

拡大された画面が表示され、画面右下に全体の映像が表示されます。

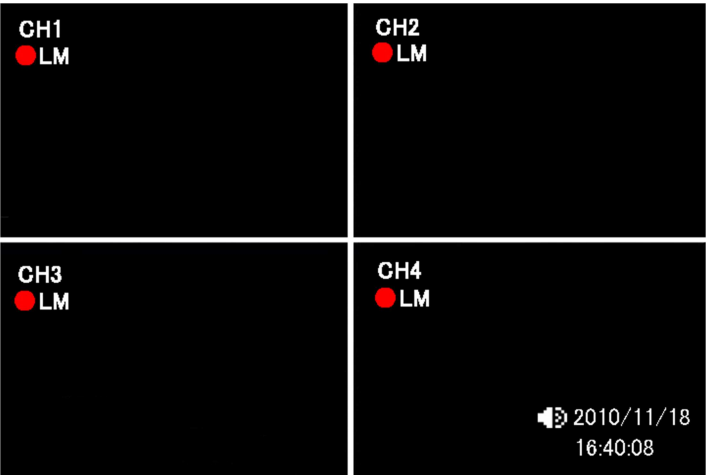
拡大画面を終了する場合は、画面上を右クリックします。

再生画面でデジタルズームをする場合もチャンネルを選択して全画面表示にします。

全画面表示になると、画面の下側にデジタルズームのアイコン“**Z+**”が表示されますので、マウスの左クリックで選択します。

デジタルズーム画面に切り替わりますので、拡大させる場所をマウスで左クリックします。

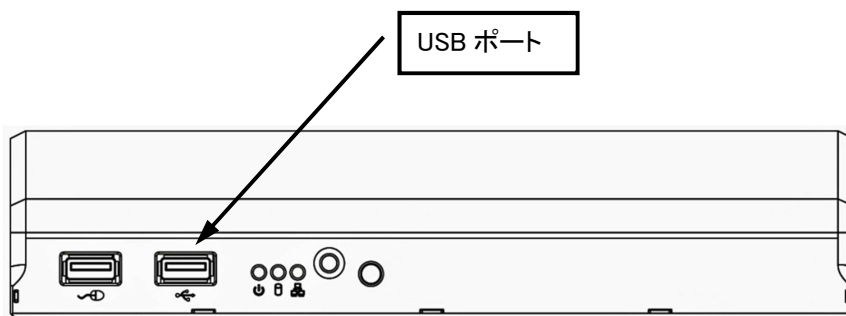
６－６ 消音機能

音声をオフにする場合は、リモコンの消音ボタン を押します。
マウスの場合は、画面右下の音声のアイコン をクリックします。
音声をオンにする場合は、同じ操作を再度行ってください。

7 画面表示の説明

●	録画状態
L	映像信号入力なし
M	動体検知状態
	音声オン状態
	音声オフ（消音）状態

８　録画データのバックアップ（保存）

USB ポートを使用し、録画データを USB メモリーにバックアップすることができます。
本体前面の USB ポートに USB メモリーを接続します。

USB ポート

クイックメニューの『バックアップ』または、メインメニュー画面で『バックアップ』を選択すると、バックアップ画面が表示されます。

バックアップ
チャンネル　全部
録画方式　全部
開始日　2011/04/18
開始時間　00:00:00
終了日　2011/04/18
終了時間　23:59:59
履歴検索

チャンネル	録画履歴を表示させるチャンネルを選択します。
録画方式	録画履歴を表示させる録画方式を【全部/通常/アラーム】より選択します。
開始日	録画履歴を表示させる開始日を入力します。
開始時間	録画履歴を表示させる開始日の開始時刻を入力します。
終了日	録画履歴を表示させる終了日を入力します。
終了時間	録画履歴を表示させる終了日の終了時刻を入力します。

※開始日から終了日の期間を 7 日以内で設定してください。

『履歴検索』を選択すると、録画履歴が表示されます。

録画履歴

CH.	録画時間	サイズ	タイプ	BAK
1	00:00:00-00:14:59	67.7M	通常	
1	00:15:00-00:29:57	67.4M	通常	
1	00:29:58-00:44:56	68.6M	通常	
1	00:44:57-00:59:58	71.2M	通常	
1	00:59:59-01:14:58	71.4M	通常	
1	01:14:59-01:29:56	67.9M	通常	
1	01:29:57-01:44:57	68.2M	通常	
1	01:44:58-01:59:58	68.9M	通常	

0B 1/5

⏮	録画履歴の最初のページを表示します。
⏭	録画履歴の最後のページを表示します。
⏪	前のページへ移動します。
⏩	次のページへ移動します。
	全てのファイルの選択と解除
	指定したファイルをバックアップします。

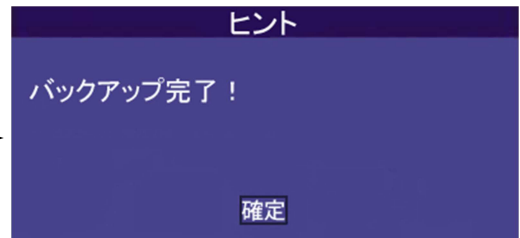
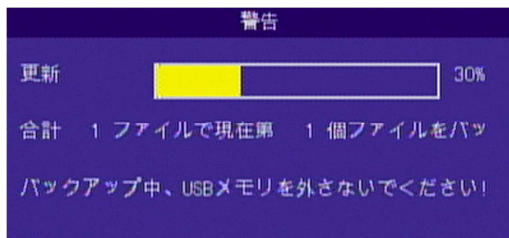
最初にバックアップする録画ファイルの BAK の□にチェック✔を入れます。
を選択すると、全ての録画ファイルにチェック✔が入ります。
を選択すると、バックアップ開始画面が表示されます。

保存装置を選んでください！

保存装置 USBメモリー
データサイズ 33 MB
残容量 951 MB

バックアップ USBメモリを初期化する？

保存装置	保存先を USB メモリーに設定（DVD-RW には非対応）
データサイズ	保存する録画データの容量を表示
残容量	保存先の保存可能な残容量を表示

『バックアップ』を選択すると、録画データの保存を開始します。

バックアップが完了したら、『確定』を選択します。

USB メモリーを初期化して使用する場合は、『USB メモリを初期化する？』を選択します。
警告画面が表示されますので、『確定』を選択します。

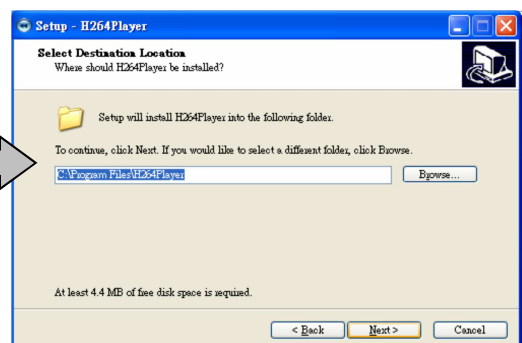
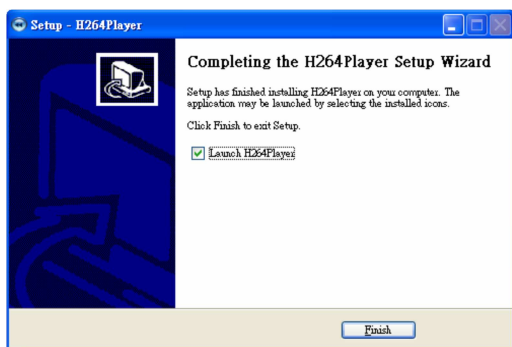
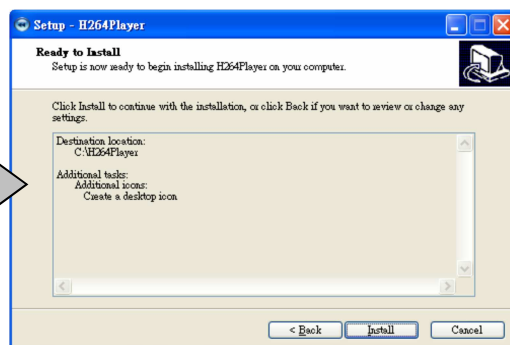
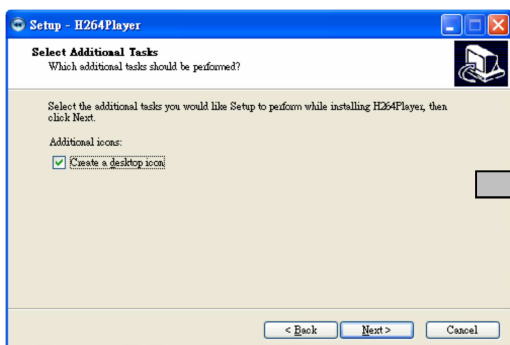
全ての設定が終わったら、メニューボタンまたは、マウスの右クリックで戻り、メニューを終了させせます。

※USB メモリーは、使用前にフォーマットしてください。
※バックアップ中は、USB メモリーを外さないでください。
※USB メモリーを接続しないままバックアップしようとすると"保存装置が見つかりません！！"と表示されます。

9 パソコンでの録画データの再生

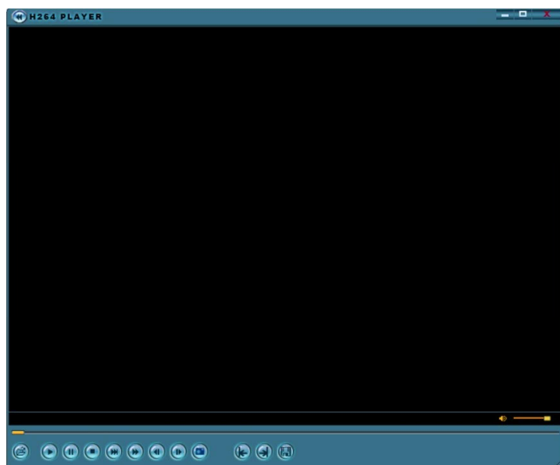
9－1 ソフトウェアのインストールとUSBメモリーの接続

付属の CD-R のソフトウェアをインストールすることによって、USB メモリーにバックアップした録画データをパソコンで再生または、静止画保存することができます。

付属の CD-R をパソコンの CD-RAM ディスクに挿入して"H.264 Player"をインストールします。

パソコンのデスクトップにショートカットが作られます。

USB メモリーをパソコンの USB ポートと接続します。

パソコン側では、自動的に外付メモリーと認識して、タスクバーに外部接続機器を表すアイコンが表示されます。

“H.264 Player”をクリックしてソフトウェアを起動させます。

９－２ ソフトウェアの操作

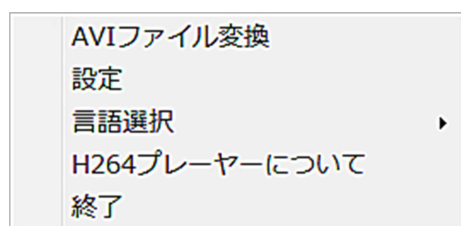
ビデオサーチバー

音量調整

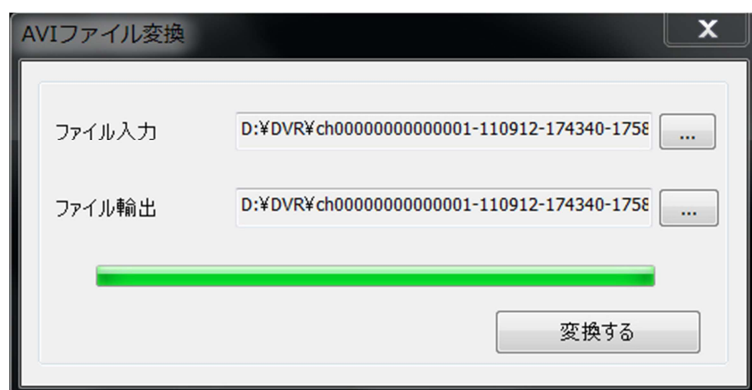
ビデオサーチバー		クリックしたまま横へスライドさせると再生時刻が移動
ファイル選択		再生する録画データファイルを選択
再生		通常速度の再生
一時停止		再生の一時停止
停止		再生の停止
スロー再生		再生速度をスローに切り替え （1/2･1/4･1/8･1/16）
高速再生		再生速度を高速に切替え （2･4･8･16･32 倍速）
逆コマ送り再生		クリックする度に１コマずつ逆再生
コマ送り再生		クリックする度に１コマずつ再生
スナップショット		jpg ファイル形式で静止画を保存
開始時間表記		バックアップ開始時刻設定
終了時間表記		バックアップ終了時刻設定
バックアップ		バックアップ開始時間から終了時間までを切り取って保存
音声		音声のオン/オフ

■ビューワメニュー■

ビューワ画面上で右クリックするとビューワメニューが表示されます。

AVIファイル変換
設定
言語選択
H264プレーヤーについて
終了

① AVI ファイル変換

『AVI ファイル変換』を選択すると、AVI ファイル変換画面が表示されます。

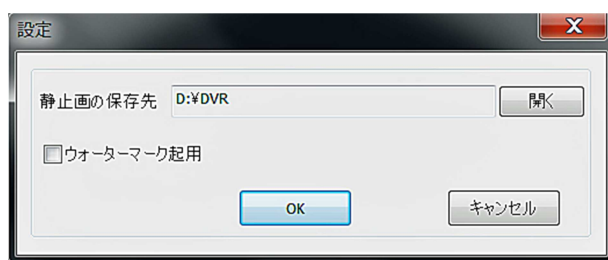
AVIファイル変換
ファイル入力 D:¥DVR¥ch00000000000001-110912-174340-1758
ファイル輸出 D:¥DVR¥ch00000000000001-110912-174340-1758
変換する

ファイル入力	AVI 変換させる録画データを選択します。
ファイル輸出	AVI 変換後の録画データの保存先を設定します。

『変換する』を選択すると、AVI 変換を開始します。

H264Player
変換成功
OK

変換が終わると"変換成功"が表示されますので、『OK』を選択して終了です。

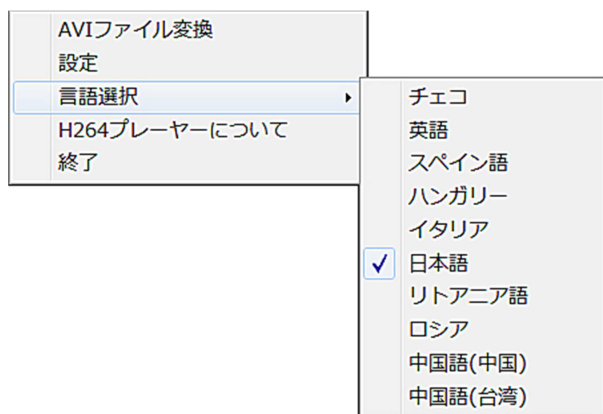
②設定

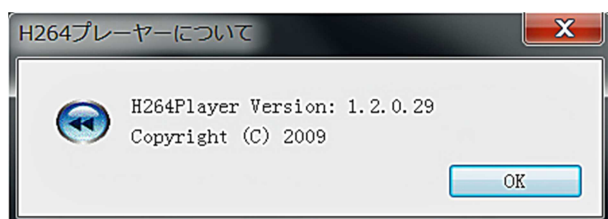
スナップショットで静止画を保存する場所を設定します。
『設定』を選択すると、保存先設定画面が表示されます。

静止画の保存先	『開く』を選択して静止画データの保存先を設定します。
ウォーターマーク起用	チェック✔を入れるとウォーターマークが保存データに表示されます。

※ウォーターマークの設定方法については、11～12 ページを参照してください。

『OK』を選択して設定終了です。

③言語選択

『言語選択』を選択して表示する言語を設定します。

④H264 プレイヤーについて

『H264 プレーヤーについて』を選択すると、ソフトウェアのバージョンを表示します。

⑤終了

PC プレイヤーを終了します。

９－３ パソコンからの取り外し

タスクバーの外部接続機器を表すアイコンをクリックして"ハードウェアの安全な取り外し"が表示されてから USB メモリーを取り外してください。

※付属のソフトウェアを使用したことにより、パソコンなどに不具合が生じた場合でも弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
また、全てのパソコンでの動作保証をするものではありません。

１０ ハードディスク（HDD）について

本機はハードディスク（HDD）に映像を記録します。故障やハードディスクの接続不良による、記録した画像内容の消失、誤動作などを起こさないように以下の点に注意してください。

- 落下させたり、強い衝撃を与えないでください。持ち運びの際もご注意ください。
- 振動する場所では使用しないでください。
- 電源をいれたまま本機を動かさないでください。
- 動作中は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。電源プラグの抜き差しは、動作を停止させてから行ってください。
- 外部機器などの電気的ノイズの影響により本体が正常に動作しない場合があります。
- 他の機器（同機種においても）で録画データを記録したハードディスクを接続した場合、録画データが消失する場合がありますので、ハードディスクの共用はしないでください。
- 極端に高温の場所（40℃以上）での使用は絶対に避けてください。
- 通風孔をふさがないでください。AVラック等に収納してご使用になる場合は、ご注意ください。
- 埃や湿気の多い場所には置かないでください。定期的に内部の清掃を販売店へ依頼してください。
- 本体内部のハードディスクには絶対に手を触れないでください。何らかの原因でハードディスクが故障した場合でも、ご自分で交換することはできません。お買い上げの販売店または、マザーツールまでご連絡ください。なお、点検・修理の際に録画データが消失した場合のデータ内容の補償については、ご容赦ください。
- ハードディスクは消耗品です。本機を毎日24時間連続でご使用になる場合は、1～２年毎にハードディスクを交換する事をお奨めします。
- ハードディスクを交換する場合でもお客様で交換することはできません。お買い上げの販売店へ依頼してください。

11　故障かな？と思ったら

症　　状	確認と処理方法
全く動作しない	●電源コードがコンセントから抜けていませんか？ ●電源ランプは点灯していますか？
録画ができない	●チャンネル設定はされていますか？ ●ハードディスクの録画データがいっぱいになっていませんか？ ●電源を入れ直してください。
スケジュール録画が動作しない	●時間は正確に設定されていますか？ ●スケジュール録画設定の見直しをしてください。（14 ページ参照）
動体検知録画が動作しない	●動体検知録画設定の見直しをしてください。（15 ページ参照）
上書き録画ができない	●自動上書き録画の設定を確認してください。（18 ページ参照）
再生ができない	●録画データはありますか？ ●電源を入れ直してください。
画像がぼやける	●カメラの焦点などの状態を確認してください。
時計が正確ではない	●電源を切ってから長期間経過していませんか？

※処理をしても症状が解決しない場合は、電源コードをコンセントから抜いて、しばらくしてから電源を
再投入して、再度症状を確認してください。
また、各設定を初期化して、再度症状を確認してください。
（21 ページの『出荷設定に戻します』を参照）
問題が解消できない場合は、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

12 録画時間の目安表

◆DVR-455B/4 チャンネル全て同設定の場合◆

録画解像度	フレームレート fps	画質 5	画質 4	画質 3	画質 2	画質 1
最高（720×480）	15	422	526	628	790	1043
	10	508	633	753	949	1246
	5	636	792	936	1188	1546
	2	752	934	1100	1401	1805
高（720×240）	30	350	420	525	701	1051
	25	405	485	608	808	1215
	20	481	575	721	954	1443
	15	590	704	886	1166	1770
	10	766	908	1152	1498	2300
	5	1094	1280	1640	2102	3282
	2	1466	1698	2196	2760	4376
標準（320×240）	30	524	600	700	1050	1400
	25	608	690	806	1214	1606
	20	720	816	954	1442	1880
	15	886	996	1166	1770	2270
	10	1152	1278	1498	2300	2862
	5	1640	1776	2102	3282	3872
	2	2196	2330	2760	4376	4938

◆DVR-855B/8 チャンネル全て同設定の場合◆

録画解像度	フレームレート fps	画質 5	画質 4	画質 3	画質 2	画質 1
最高（720×480）	7	289	360	426	540	704
	5	318	396	468	594	773
	2	376	467	550	700	903
高（720×240）	15	295	352	443	583	885
	10	383	454	576	749	1150
	5	547	640	820	1051	1641
	2	733	849	1098	1380	2188
標準（320×240）	30	262	300	350	525	700
	25	304	345	403	607	803
	20	360	408	477	721	940
	15	443	498	583	885	1135
	10	576	639	749	1150	1431
	5	820	888	1051	1641	1936
	2	1098	1165	1380	2188	2469

単位:時間

※目安表の録画時間はあくまでも目安ですので誤差がある場合があります。
動きの多い映像や色の種類が多い映像の録画等、映像の状態により録画時間が極端に短くなることがあります。

13 製品仕様

型式	DVR-455B	DVR-855B
映像信号	NTSC	
録画方式	H.264	
映像入力	4 チャンネル　BNC.J 端子	8 チャンネル　BNC.J 端子
映像出力	2CH　BNC.J/XGA 端子	
音声入力	4CH　RCA.J 端子	
音声出力	1CH　RCA.J 端子	
XGA 出力	800×600/1024×768/1280×1024/1440×900	
画面表示	4 分割表示/スイッチャー機能/各カメラ全画面表示/PIP 表示	
再生速度	1･2･4･8･16･32 倍速再生/逆再生　　1/2･1/4･1/8 スロー再生	
録画フレーム数	最高解像度 15fps/高解像度 30fps 標準解像度 30fps（最大） 合計 120fps	最高解像度 7fps/高解像度 15fps 標準解像度 30fps（最大） 合計 240fps
画面解像度	720×480	
録画解像度	最高 720×480/高 720×240/標準 320×240	
録画画質	最高･高･通常の 3 段階から選択	
動体検知機能	10 段階から感度調整（各チャンネルで感度調整可能）	
表示言語	日本語･英語	
ネットワークプロトコル	TCP IP/PPPoE/DHCP/SMTP/DDNS	
ネットワークコントロール	IE ブラウザー	
PTZ コントロール	PELCO-P/PELCO-D/MIKAMI	
内蔵ハードディスク	SATA　1TB×1　日立または Seagate 製	
バックアップ	USB2.0 フラッシュメモリー 推奨メーカー　Transcend 4～32GB/Adata 1～32GB Kingston 4～16GB/SanDisk 4～16GB ※メモリー以外の機能が付随しているものは使用できない場合あり	
推奨パソコンスペック	OS Windows XP SP2 以降/CPU 4.2GHz 以上/メモリー512GB 以上 Video card: Nvidia Geforce 4 series or above/USB2.0	
その他の機能	ブザー動作/色調･輝度･コントラスト･彩度調整	
電　源	DC12V　3A	
消費電力	最大 20W	
動作温度	0～40℃	
外形寸法	幅 222×高さ 50×奥行 215mm	
重　量	約 1350g	

※このデジタルビデオレコーダーは、映像を記録するためのもので、盗難防止装置ではありません。
万一発生した事故損害等については、責任を負いかねますのでご了承ください。

保証書（持込修理）

製品に本保証書を添えて、ご購入販売店又は弊社宛にご送付ください。
ご購入年月日は販売店にてご記入願います。
販売店名及びその押印無きものは無効となりますので、ご購入時に必ずご確認ください。

<table>
<tr><td colspan="2">型番　**DVR-455B/855B**　serial</td></tr>
<tr><td colspan="2">お買い上げ日　：　　　　年　　月　　日</td></tr>
<tr><td colspan="2">保証期間　：　お買い上げ日より１年間</td></tr>
<tr><td rowspan="3">お客様</td><td>お名前</td></tr>
<tr><td>ご住所</td></tr>
<tr><td>電話番号</td></tr>
<tr><td>販売店</td><td>店名／住所／電話番号
㊞</td></tr>
</table>

保証規定

保証期間中に取扱説明書に添った正常な使用状態で故障等が生じた場合は、保証規定により、無償修理または同等品もしくは代用品と交換致します。
但し、下記事項に該当する場合は、保証の対象から除外致します。

①製品仕様で定める使用可能な範囲を超えた条件（定格や環境等）や取扱説明書の手順、注意事項を怠ったことが原因とする故障及び損傷
②弊社以外による修理または改造に起因する故障
③ご購入後の輸送または落下等による故障
④火災・水害・地震・落雷等の天災地変及び公害・塩害・ガス害（硫化ガス等）・異常電圧・指定外の使用電源（電圧・周波数）等による故障及び損傷
⑤消耗部品の交換または補充
⑥保証書の提出が無い場合
⑦その他、弊社の責任とみなされない故障

※本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
※本保証書は、再発行致しませんので、大切に保管してください。
※この保証書は、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

株式会社マザーツール

〒386-0033　長野県上田市御所431－6

株式会社マザーツール印